

漢文『呉越同舟』定期テスト対策問題 | 書き下し・現代語訳・句法の頻出設問と解答

組 番 氏名

／100点

本文

【白文（訓点）】

①夫呉人②与越人③相悪也、
④当_レ其同_レ舟⑤而济、遇_レ風、
其相救也、⑥如_レ左右手_ニ。

【書き下し文】

①夫れ呉人②と越人と③相悪むや、其の舟を同じくして济りて風に遇ふに④当たりては、其の相救ふや、⑥左右の手のごとし。

設問

次の各問いに答えなさい。傍線部①～⑥は本文中の位置を示しています（⑤「而」は白文のみ）。

1. 傍線部①「夫」について、次の小問に答えなさい。
 - (1) 読みを現代仮名遣いのひらがなで答えなさい。
 - (2) 文頭に置かれたこの語の働きを簡潔に説明しなさい。
2. 傍線部②「与」について、次の小問に答えなさい。
 - (1) ここでの読みをひらがなで答えなさい。
 - (2) 「呉人与越人」の部分を書き下し文に直しなさい。
3. 傍線部②「与」のここでの用法として最も適切なものを、次から一つ選びなさい。
 - ア 「あたふ」と読み、「与える」という動詞として使われている
 - イ 「と」と読み、二つのものを対等に並べる働きをしている
 - ウ 「くミス」と読み、「味方する」という動詞として使われている
4. 傍線部③「相悪」について、次の小問に答えなさい。
 - (1) 「相」の読みをひらがなで答えなさい。
 - (2) 「相」のここでの意味を答えなさい。
 - (3) 「悪」のここでの読み（終止形）と意味を答えなさい。
5. 本文の「悪」と同じ意味で「悪」が使われている熟語を、次から一つ選びなさい。
 - ア 嫌悪 イ 悪天候 ウ 改悪
6. 「相悪也」の「也」は、ここではどう読むか。読みと働きを答えなさい。
7. 傍線部④「当」について、次の小問に答えなさい。
 - (1) 本文での読みを、送り仮名を含めて答えなさい。
 - (2) 「当」を再読文字として用いる場合の読み方と意味を答えなさい。
 - (3) 本文の「当」は再読文字といえるか。理由とともに答えなさい。
8. 「其同舟」の「同舟」を、本文に即して書き下しなさい。
9. 「濟」の読み（終止形）と意味を答えなさい。
10. 傍線部⑤「而」は、訓読でどのように扱うか。その働きとあわせて答えなさい。
11. 「遇風」を書き下し、「遇」の意味を答えなさい。
12. 「其相救也」の「也」の読みと働きを答えなさい。
13. 傍線部⑥「如左右手」について、次の小問に答えなさい。
 - (1) 「如」のここでの読みを答えなさい。
 - (2) この「如」は何を表す字か、文法的な働きを答えなさい。
 - (3) 「如左右手」を現代語訳しなさい。
14. 本文の「如」と同じ用法で「如」が使われているものを、次から一つ選びなさい。
 - ア 君子の交りは淡きこと水の如し（君子之交淡如水）
 - イ 百聞は一見に如かず（百聞不如一見）
 - ウ 如何せん（如何）

15. 本文全体を書き下し文に直しなさい。
16. 本文全体を現代語訳しなさい。
17. 「呉人」と「越人」とはどのような間柄か。本文中の語を根拠にして説明しなさい。
18. 憎み合っているはずの両者が「左右の手」のように助け合うのは、どのような場面か。本文に即して二つの条件を押さえて説明しなさい。
19. 「左右の手」というたとえば、何の、どのような様子を表しているか説明しなさい。
20. 故事成語「呉越同舟」について、次の小問に答えなさい。
 - (1) 現在ふつうに使われるときの意味を答えなさい。
 - (2) 本来の『孫子』の文脈での意味（孫子が言おうとしたこと）を答えなさい。
21. 「呉越同舟」の使い方として最も適切な文を、次から一つ選びなさい。
 - ア 仲良しの友人たちと同じ船で旅行することを「呉越同舟」と言った。
 - イ 作品の最後の仕上げを忘れることを「呉越同舟」と言った。
 - ウ 犬猿の仲の二人が同じ班で文化祭の準備をするとは、まさに「呉越同舟」だ。
22. 出典について、次の小問に答えなさい。
 - (1) この故事の出典である書物の名を答えなさい。
 - (2) その書物の著者とされる人物名を答えなさい。
 - (3) その人物が活躍したのはおおよそどの時代か答えなさい。
 - (4) この書物は諸子百家のうち、何という学派に分類されるか答えなさい。
23. 呉と越の争いから生まれた故事成語を、「呉越同舟」以外に一つ挙げなさい。